

今週の専門用語



08

ページ

オペレーティング・リース

満期まで解約が不能など、実質的には借手に資産を売却し、代金を割賦でもらうに等しい「ファイナンス・リース」に対し、「物を貸して賃貸料をもらう」という元来のリースがオペレーティング・リースである。ファイナンス・リースについては会計上「資産計上」が求められているが、IFRS（国際会計基準）の影響で、これまで賃借料として費用処理が行われてきたオペレーティング・リースについても、資産計上が求められる可能性が高まっている。

16

ページ

短期間のリース

短期間のリースについて、IASBとFASBの公開草案「リース」では、たとえば、借手については、リース料支払債務を割引前のリース料の金額で測定し、使用权資産を当割引前のリース料に当初直接費用を加えた金額で測定することができる（この場合、リース料は、リース期間にわたって純損益に認識する）という簡便的な会計処理がリースごとに選択できるが、賃貸借処理は認められていないなど、現行のわが国の会計基準とは異なっている。

18

ページ

総合的な取引所検討チーム

新成長戦略（平成22年6月18日閣議決定）における国家戦略プロジェクトの1つ「総合的な取引所（証券・金融・商品）の創設の推進」のために10月28日、その発足が発表されたもので、メンバーは金融庁・農林水産省・経済産業省の各副大臣・大臣政務官、計6名からなる。検討は、関係者から公開で行うヒアリング、各担当政務の意見交換を通じて進めるものとされ、同年12月22日、10月に示された作業工程表どおり平成22年中に中間整理を取りまとめた。

From
編集室

◆跳躍・飛躍・ジャンプアップの年であると、経済界ではうさぎの脚になぞらえた年頭挨拶が多かった。仕事始めの東京市場、日経平均株価は一時1万400円を超える高値水準に。幸先のよいスタートに政治の混迷が水を差してはならない。◆首相の年頭会見では税制抜本改革の一定の方向性につき6月を目標とする表明があった。一斉に野党側の反発が伝えられたところであるが、政府・与党、野党とも今年こそは大きな耳をもって国民に答えてほしいものだ。◆創刊9年目を迎えた小誌もより一層の情報収集、適時的確な紹介に努めて参ります。変わらぬご愛読を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(B)

週刊T&A master 第385号

2011年1月10日発行（毎週月曜発行）

【編集人】 南館茂雄

【発行人】 村田幸雄

【発行所】 株式会社ロータス21

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-11 6F

【販売】 新日本法規出版株式会社

〒460-8455 名古屋市中区栄1-23-20

【お問合せ】 販売・広告 (052)211-1525

記事内容 (03)5281-0020 ta@lotus21.co.jp